

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成24年10月10日 第65号
浜田市農林業支援センター

はじめに

秋本番となり水稻を始め収穫作業もほぼ終盤を迎えています。今年は春先から好天に恵まれたことや、台風や鳥獣などによる被害も少なかった様に思われます。水稻は102の作況と報道されましたが、皆様は如何でしたのでしょうか。果樹においても糖度の増した産物に成っていると聞いています。

これから来年度の作付けに向けての取組がされると思いますが、健康には充分気をつけて頑張りましょう。
(浜田市農林業支援センター長 大谷 十三一)

1. 各支援チームからの話題

★ 新規就農者支援チーム (担当: ^{いなだ} 稲田・^{なかた} 中田)

西条柿栽培講座で視察に行きました

西条柿の生産振興、栽培体制の強化を目的として「**浜田市西条柿栽培講座**」を行っています。この講座は栽培初心者の方を対象に、西条柿栽培の基礎を講習するもので、これまでも多くの方が受講しています。

9月25日に、益田市市原町にある柿園を視察しました。益田市も浜田市同様に西条柿の生産が盛んですが、現在は国営開発事業による造成地での栽培がほとんどとなっています。ここでは機械の共同利用をおこなっており、乗用薬剤噴霧器による防除が可能な圃場であり、またかん水設備が整備されていることによる水管理が容易なことなど、条件が整った圃場が多くあります。参加者は園地を見て、浜田との栽培の違いなど様々な質問をしていました。

今後この講座は収穫や冬季管理（剪定）の講習を行い、最後には1年のまとめを行う予定です。



● 認定農業者支援チーム (担当: ^{なかた} 中田・^{いなだ} 稲田)

好評！認定農業者レベルアップ支援事業

今年度より浜田市の補助事業として、本誌第59号・第60号でも案内しております、認定農業者の機械及び施設等の整備を支援する「**認定農業者レベルアップ支援事業**」（補助率1/2・限度額50万円）を実施して半年が経過いたしました。受付状況については、市認定農業者の約半数の経営体が申請されており、本補助事業を活用し、機械及び施設等の整備をされ、大変好評をいただいております。

今年度の予算については、残りわずかな状況ではありますが、来年度も本補助事業は実施しますので、申請されていない認定農業者の皆様は、ぜひご活用下さい。



■ 集落営農組織支援チーム (担当: ^{たばら} 田原・^{かまはら} 鎌原)

アカメガシワ収穫開始！

9月10日、金城町の(農)ひやころう波佐が、今年最初のアカメガシワ収穫を行いました。収穫したアカメガシワは乾燥させて粉末にし、お茶の原料となります。

アカメガシワは鳥獣被害がなく、施肥・防除などの栽培経費や手間をかけずに管理が可能のため、遊休農林地を活用した新たな作物として着目し、中山間地域研究センターが研究を行っています。

樹が十分に生長すれば年3回の収穫が可能ですが、まだ生長途中のため、今年は合計2回の収穫を実施する予定です。

アカメガシワの栽培について興味のある方は、当支援センターまでお問い合わせください。



2. 味覚の秋到来！ピオーネ、いちじく祭り開催

浜田市の特産果樹であるピオーネ、いちじくが収穫時期を向かえ、この度各地で催しが開かれました。



◆ピオーネ祭り◆

9月23日、金城町「きんたの里」において、**金城町ぶどう生産協議会**が**ピオーネ祭り**を開催しました。当日は新鮮なピオーネの生果や加工品が販売された他、購入者を対象にビンゴ大会が開催され、豪華賞品のプレゼントに会場は大いに盛り上がりました。

ピオーネは今月20日ごろまで出荷される見込みです。期間は残りわずかとなりましたが、みずみずしい秋の味覚をぜひご賞味ください。

◆いちじく祭り◆

9月26日に、**浜田市いちじく生産組合**主催の**いちじく祭り**が、JAいわみ中央きんさい市場黒川店で開催されました。当日は天候にも恵まれ、また、生果・ジャムの試食もあり、開店前より多くの人にお越しいただき、開始から約1時間半で完売となりました。

いちじくの出荷は11月上旬頃までの予定となっておりますので、ぜひご堪能ください。



3. 産直市の先進地視察に参加しました



9月27～28日、**産直協議会**と**JA女性部**の皆さんにより、視察会が行われました。今回の視察では愛媛県の「**内子フレッシュパーク**からり」を始め3つの産直市を訪問し、店舗・加工場の見学、研修会を行いました。

「からり」は産直市の他、地元産にこだわった加工品生産やレストラン経営など、女性部の方々が積極的に事業に取り組んでおられます。参加者のみなさんは店舗を熱心に見学した後、店舗の運営や加工品開発等

について活発な意見交換をするなど、今後につながる有意義な視察となりました。



4. 「原木乾しいたけ基礎研修会」にご参加ください

原木乾しいたけは自然食品として需要が見込まれており、浜田市でも原木供給などの体制強化に取り組んでいます。その一環として、新規参入の促進と生産意欲の向上を目的とする**基礎的な研修会**が開催されます。

「栽培の基礎知識・発生量を増やす工夫」「乾しいたけと私について」をテーマとする講義の後には個別相談会も予定されていますので、ぜひご参加ください。

- 日 時：10月18日（木）午後1時30分～4時
- 会 場：みどり会館 2階 中集会室（浜田市金城町下来原171：浜田市金城支所の隣）
- 申込先：島根県西部農林振興センター林業部 担当：野尻（Tel.0855-29-5607）



- 当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信中です。
- ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発行元 浜田市農林業支援センター

〒697-0024 島根県浜田市黒川町3741（JAいわみ中央本所分館2階）

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp

原木乾しいたけ基礎研修会

是非ご参加ください

● 日時：10月18日(木) 午後1時30分～4時00分

● 会場：みどり会館 2階 中集会室

入場無料

(浜田市金城支所の隣です。裏面地図参照)

原木乾しいたけは、自然健康食品として堅調な需要が見込まれており、浜田地域では、生産量を維持するため原木供給などの体制強化に取り組んでいます。

そこで、これから栽培を始めたい方も対象にした「原木乾しいたけ栽培の基礎知識、シイタケ発生量を増やす工夫」や「しいたけ栽培と私について」をテーマとした研修会を開催します。

講義の後には個別相談会もありますので、是非ご参加ください。

【参加希望の場合は、裏面様式により FAX 又は(TEL:0855-29-5607 担当:野尻)まで

ご連絡下さい。】

- 開催日時 平成24年10月18日(木) 13:30～15:10 講義
15:20～16:00 個別相談会：講師2名で対応
- 開催場所 浜田市金城町下原171 みどり会館 2階 中集会室
- 講義内容
 - 「原木乾しいたけ栽培の基礎知識、シイタケ発生量を増やす工夫」
講師 (財団法人)日本きのこセンター
三次支所 所長 入江淳人氏
 - 「しいたけ栽培と私について」
講師 林業普及協力員 岩地正男 氏
- 対象者 新規参入希望者、後継者、生産者、
その他乾椎茸に興味のある方、JA、森林組合、行政関係者
- 主催 いわみ中央原木乾椎茸生産組合、西部農林振興センター
- 申込み・お問い合わせ先
島根県西部農林振興センター 林業部 担当：野尻
〒697-0041 島根県浜田市片庭町254
TEL:0855-29-5607 FAX:0855-29-5591



原木乾しいたけ基礎研修会参加申込書

原木乾しいたけ基礎研修会に参加します。

氏名	所属又は連絡先（住所、電話番号）

*必要事項を記入のうえ、平成24年10月17日（水）までに西部農林振興センター 林業部 野尻までFAX（0855-29-5591）でお送りください。

【会場地図：みどり会館】

